

令和7年 4 月 23 日

松阪市議会

議長 中島 清晴 様

報告者 殿村 峰代

## 研 修 報 告 書

標記の件について、下記の通り報告いたします。

### 記

1. 講座名 議員 AI 研修「生成 AI 活用入門」
2. 場 所 松阪市庁舎 第 3, 4 委員会室
3. 参加者(敬称略) 深田 龍、赤塚かおり、沖 和哉、野呂一平、森 遥香、濱口高志、  
楠谷さゆり、橘 大介、東村佳子、吉川篤博、奥出かよ子、殿村峰代
4. 講 師 南 治輝氏(株式会社サンエル副社長)
5. 目的 生成 AI を知ることで、議員の仕事の効率化を図る
6. 内容
  - ①テキスト生成 AI:文章を作る AI
  - ②画像生成 AI:画像を作る AI
  - ③音声生成 AI: 音声や音楽を作る AI
  - ④動画生成 AI:動画を作る AI
  - ⑤生産性 AI:データをまとめたり分析したりする AIそれぞれについて、実際に例を用いながら体験してみる。  
⑥補足:「ハルシネーション」=AI はそれらしく誤情報を入れてくる現象。  
「正しく答える」より「それっぽく答える」(古い文章や空想も引用する)
7. 所感:生成AIを活用することで、
  - ①情報収集の・政策立案のサポート
  - ②市民とのコミュニケーション支援
  - ③議会質問・演説の準備
  - ④庶務・事務作業の効率化
  - ⑤視覚的資料の作成支援などが簡単にできるということだが、そこには十分なチェック調査をして、正しい情報かを自分で判断して活用することが大事で、鵜呑みにしないことを学ぶことができた。  
また、議員の仕事をサポートする様々な周辺機器の紹介も大いに勉強になった。